

※本レジメン集は外来化学療法加算の算定を行っているレジメンのみを掲載。
※当加算を取れない治療法や削除となったレジメン等のため、登録記号・番号に欠番がある場合あり。

D肝臓がん1

CDDP動注療法
外来化学療法加算算定不可

D肝臓がん2

TACE
外来化学療法加算算定不可

D肝臓がん3

削除 Loe dose 5-FU+CDDP療法 (Low dose FP療法)

D肝臓がん4

削除 New 5-FU+CDDP療法 (New FP療法)

D肝臓がん5

削除 Sora単剤療法

D肝臓がん6

対象疾患		肝臓がん	レジメン名	Atezo+Bev療法		
1コースの期間(休薬期間含む)			21日			
総コース数		制限なし				
Rp.	薬剤名		1日投与量	投与方法	投与時間	投与日
1	生食100 mL(ルートキープ用)		1 P	点滴静注	ゆっくり	day 1
2	アテゾリズマブ(Atezo)		1200 mg/body	点滴静注	60分	day 1
	生食250 mL		1 P		※備考欄参照	
3	生食50 mL(フラッシュ用)		1 P	点滴静注	全開	day 1
4	ベバシズマブ(Bev)		15 mg/kg	点滴静注	90分	day 1
	生食100 mL		1 P		※備考欄参照	
5	生食50 mL(フラッシュ用)		1 P	点滴静注	全開	day 1
血管外漏出 リスク分類		Atezo: 非炎症性 Bev: 非炎症性				
催吐性リスク分類		レジメン全体:最小度(Atezo: 最小度 Bev: 最小度)				
インラインフィルター の要不要		Atezo投与のため、0.2又は0.22 μmのインラインフィルターを使用				
備考欄		※Atezoの2回目以降は、初回時に忍容性が良好であれば投与時間を30分まで短縮可能である。 ※Bevは、初回は90分かけて投与すること。初回時の忍容性が確認出来れば、2回目は60分で投与出来、さらに2回目も忍容性が確認出来れば、3回目以降30分で投与出来る。				